

平成 22 年 11 月 5 日

## OECD/CELE における学校施設好事例集第 4 版

国立教育政策研究所は、教育施設に関わる情報交流を推進し、その知見を集約していくため、2006 年から OECD/CELE に準会員として参加してきました。

このたび、OECD/CELE における学校施設好事例集第 4 版において、日本の学校が選ばれましたので、お知らせします。

### ◇OECD/CELE (Centre for Effective Learning Environments: 効果的学習環境センター) の概要

○教育施設の質の改善や、教育施設を効率的に計画・運営して最大限の教育的効果を引き出すための調査研究や情報交換を行うことを目的として、1972 年に創設されました。

○現在、正会員として 13 か国、準会員として 7 か国 14 団体が参加しており、国立教育政策研究所は 2006 年から準会員として参加しています。

### ◇学校施設好事例集第 4 版の概要

○CELE は、2008 年運営委員会において、学校施設好事例集第 4 版の出版を承認しました。その後、各国に対して候補の推薦を依頼し、2009 年末までに 33 か国 166 件の応募がありました。

○CELE は、学校建築の専門家 6 名により構成される審査委員会(議長:Rodolfo Almeida:前ユネスコ教育建築部長:メキシコ)を設置し、2010 年 8 月の審査において、応募のあった 166 件のうち 28 か国 60 件を選定し、そのうち特に優れた作品として 6 件を選定しました。

○10 月には、その選定について OECD/CELE 運営委員会において承認され、11 月 4 日に OECD 公式教育大臣会合において公表されたところです。

○その結果、『ふじようちえん』(立川市)が最多得票で特に優れた作品である 6 件に選ばれました。また、『ゆうゆうのもり幼保園』(横浜市)が掲載される 60 件の一つとして選ばれました。(別紙)

○なお、学校施設好事例集第 4 版は 2011 年 7 月に出版される予定です。

(お問合せ)

国立教育政策研究所文教施設研究センター

センター長:新保幸一 総括研究官:小林正浩

電話:03-6733-6992

〔広報担当〕総務部庶務課庶務係長 宮本二郎

電話:03-6733-6911 (直通)

## ふじようちえん

■クラス数及び幼児数／17学級573人

■建築主／学校法人みんなのひろば 藤幼稚園

■所在地／東京都立川市上砂町2-7-1

■特徴

「園舎は巨大な遊具、子供が育つ道具」というコンセプトを具体化させた園舎。中庭と屋根上の立体的な回遊性が幼児の体力を向上。子育ての支援の場となるランチルームとカフェを用意するなど地域連携を考慮した空間づくり。



ドーナツ状に楕円形につながった園舎  
(撮影：木田勝久)



屋根を子供たちが走りまわる  
(撮影：木田勝久)

## 認定こども園ゆうゆうのもり幼保園

■クラス数及び定員／幼稚園6学級160人 保育所70人

■建築主／学校法人渡辺学園 社会福祉法人光と風のむら

■所在地／横浜市都筑区早渕2-3-77

■特徴

- ・子供を管理するのではなく、子供の動きを見据えた設計。
- ・安全対策を含め建物と遊具、園庭も含めた一貫した設計。
- ・地域の自然も視野に入れた植栽計画によって乳幼児の子供でも十分に自然とのふれあいができるような園庭の設計。



周囲の環境に合わせ緑色とした外観  
(撮影：藤塚光政)



変化に富んだ明るい保育室  
(撮影：藤塚光政)